

記載例

(退職、一括徴収する場合)

市町村民税 給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書															整理番号											
受付印 6 〇〇 市町村長 令和 7 年 2 月 1 日 提出															〒 〇〇〇-〇〇〇〇 大阪府〇〇市××1丁目1-1 □×工業(株) 個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください) 0123789456123					課税 氏名 大坂 希美 担当 氏名 大坂 希美 内職 氏名 大坂 希美		5 年度 6 年度		特別徴収 指定番号 7123608		
フリガナ センシュウ タロウ 氏名 泉州 太郎 生年月日 元号 3 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 50 年 5 月 5 日 個人番号 123456789012 住所 大阪府〇〇市××3丁目3-3 異動後 住所															(ア) 特別徴収税額 (年税額) 86,400		(イ) 徴収済税額 6 月分 1 月分まで		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 28,800		異動年月日 令和 7 年 1 月 30 日		異動の事由 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 2		異動後の未徴収税額の徴収方法 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付) 2	
① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)																										
新しい勤務先 (特別徴収義務者) 住所 〒 特別徴収指定番号 担当 氏名 当 名 電 話 法人番号 受給者番号 納入書の要否 ① 必要 ② 不要																										
② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)																										
番号を記入 2 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。 徴収予定額 (ウ)と同額を右欄に記入 28,800 左記の一括徴収した税額は、 1 月分 (翌月10日納期限) で納入します。																										
③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)																										
番号を記入 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が4月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が4月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。																										

記載例

(退職、一括徴収しない場合)

市町村民税 給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書															整理番号											
受付印 6 〇〇 市町村長 令和 6 年 9 月 13 日 提出															〒 〇〇〇-〇〇〇〇 大阪府〇〇市××1丁目1-1 □×工業(株) 個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください) 0123789456123					課税 氏名 大坂 希美 担当 氏名 大坂 希美 内職 氏名 大坂 希美		5 年度 6 年度		特別徴収 指定番号 7123608		
フリガナ センシュウ タロウ 氏名 泉州 太郎 生年月日 元号 3 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 50 年 5 月 5 日 個人番号 123456789012 住所 大阪府〇〇市××3丁目3-3 異動後 住所															(ア) 特別徴収税額 (年税額) 84,000		(イ) 徴収済税額 6 月分 9 月分まで		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 56,000		異動年月日 令和 6 年 9 月 11 日		異動の事由 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 2		異動後の未徴収税額の徴収方法 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付) 3	
① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)																										
新しい勤務先 (特別徴収義務者) 住所 〒 特別徴収指定番号 担当 氏名 当 名 電 話 法人番号 受給者番号 納入書の要否 ① 必要 ② 不要																										
② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)																										
番号を記入 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。 徴収予定額 (ウ)と同額を右欄に記入 左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納期限) で納入します。																										
③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)																										
番号を記入 1 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が4月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が4月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。																										